

# 特別講演会のご案内

金光義彦 教授は、光物性研究、特にナノ物質の光科学の分野のパイオニアで、世界的にも大変著名な研究者です。今回、大学院集中講義に来学されるのを機会に、特別講演を御願いました。奮ってご参加いただきますようご案内致します。



記

講 師： 金光 義彦 教授  
(京都大学 化学研究所)

演 題： 「ナノ粒子量子ドットの光物性とフォトニクス応用：  
単一光子源，QD-LED，太陽電池への挑戦」

日 時： 平成 27 年 7 月 23 日 (木) 13:30～

場 所： 理学部 E002 講義室

講演概要：

ナノ粒子は、光学的・電氣的・磁氣的特性などがサイズや形によって著しく変化し、大きなバルク結晶や小さな分子では見られない革新的な機能を生み出す新しい材料として多くの分野で期待されている。特にナノ粒子の優れた光学特性は、新しい光源や太陽電池・光検出器の開発を可能とする。講演では、フォトニクス材料としてのナノ粒子量子ドットの魅力と課題、ナノ粒子の単一光子源、QD-LED および太陽電池への応用について紹介し、それらの将来展望について議論する。

ナノ粒子研究の現状をやさしくわかりやすく紹介しますので、4年生の参加も大歓迎です。

連絡先：自然科学研究支援開発センター

低温・機器分析部門

理学研究科・化学専攻 齋藤 健一

(内線: 7487) e-mail: [saitow@hiroshima-u.ac.jp](mailto:saitow@hiroshima-u.ac.jp)

集中講義受講者は、講義の一部であるので必ず聴講すること。

この講演は5研究科共同セミナーの認定科目です。